



経済の復興と新しい未来の創造

令和6年9月27日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

既存経済の発展は、新しい未来の創造を実現できるものである。これは次世代という現実への飛躍がこれらを可能とするのである。

これらは現状の国内の物価基準と通貨価値において未来を模索するとき、正しい経済政策は可能性を有するものである。

これらは経済の振り分けであることは理解できる。学術性の進歩における新しい現実が存在するのである。

しかし経済政策の策定はすべての産業がこれら現実と基準への参加を実現することは可能なのである。

これらは、ゼロエミッションとサーキュラエコノミー、ソサエティ5.0とインダストリー4.0におけるすべての現実の新基準における再構築は、新しい現実への転換を国家が行うものである。

これらは経済が未来を創造することを理解しなくてはならない。これは日本が強さを有することを意味するのである。

これら経済の復興は、財政の健全化を可能とできるのである。これらは産学官の連携と地方行政が連携し、すべての産業の完全な転換を実現することを提案したい。

これらは、デジタル化における新たな金融システムとともに、国家の完全な転換を実現できるのである。

また新しい国体への転換は、その組織とシステムをデジタル化し、新たな国家運営への転換を明示する。これらは既存のアメリカの指示に従うことでなく、みづらかこれらを行うものである。

これらは合意における霞が関の解体と、新しい組織の構築を行うものである。